

メディア掲載情報

媒体名	PARKING TODAY
掲載号	2016年1月号
掲載日	2015年12月31日発行
掲載内容	D-NA広告・紹介記事

企業最新動向

カツデンアーキテック

サイクルスタンド製品を ブラッシュアップ!

仕様変更でより機能的に、よりスタイリッシュに!

「D-NA」のデザイン性がさらに向上

北欧の息吹を感じるシンプルかつスタイリッシュなサイクルスタンド「D-NA」で新風を巻き起こしているカツデンアーキテック。そのサイクルスタンドの各製品が仕様変更され、さらに機能的かつスタイリッシュになった。

ここでは、仕様変更が行われた主な製品と、その変更点を紹介する。

四角からひし型になった「CLIP 床付」

クリップのようにタイヤを挟みこむステンレスパイプを曲げたシンプルなサイクルスタンド「CLIP 床付」は1本ベースが四角からひし形に変更され、デザインがよりスタイリッシュになった。また、ベースの固定を4カ所から2カ所に減らしたが、固定強度は変わらず。しかも、施工は以前より簡単になった。新製品として発売済の「CLIP-

slimタイプ」も同様にひし形のベースを採用している。

自立&車止めが不要になった「PMタイプ」「PKタイプ」

素材にカツデンアーキテックの製品である“らせん階段”のセンターポールを活用した列柱タイプの「PMタイプ」、鋼板をレーザー加工と折り曲げ加工技術を駆使してシャープなデザインに仕上げた「PKタイプ」の列柱タイプ2製品は、楕円だったタイ



CLIP 床付

104

PARKING TODAY



本記事の内容は雑誌・媒体掲載時の情報です。
発表内容・製品仕様など発表当時と現在とで異なる場合があります。
あらかじめご了承ください。

メディア掲載情報

媒体名	PARKING TODAY
掲載号	2015年11月号
掲載日	2015年10月31日発行
掲載内容	D-NA広告・紹介記事



SitBike



企業最新動向



PMタイプ



PRタイプ。スタンド上部の「P」の文字が目を引く

ヤの差込口の先を少し尖らせた形になった。

以前は本体に加えて車止めを設置する必要があったが、ブラッシュアップ後は車止めが不要に。自転車のタイヤを差し込めば、自立する。

なお、新製品「PM-Sタイプ」も、差込口の先がやや尖ったシャープなデザインになっている。

差込口を工夫した「PRタイプ」

各要素を「ロッド」で構成した「PRタイプ」は、「PMタイプ」「PKタイプ」と同じくタイヤ止めが必要ないデザインになった。従来は差し込んだときにタイヤの上部があたる部分に平行なロッドと、車止めを設置してのサイクルスタンドという形だっ

たが、差込口の上下にロッドをつけ、それをくの字に曲げることで、自転車の自立が可能。

安全性も高まった「SitBike」

座ることができ、自転車も止められる新感覚のサイクルスタンド「SitBike」もブラッシュアップ。以前は細長い丸を数箇所あけたデザインだったが、仕様変更後は全体に四角いパンチング加工をしたデザインになった。また、子どもが指を入れにくいように安全性も高まっている。3つのバリエーション、フル・ハーフ・壁付のすべてのタイプに同じような変更が施されている。